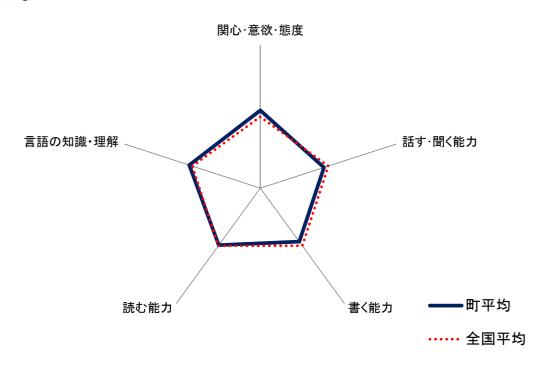


# H 2 9 年度 全国学力・学習状況調査 (各教科観点別の特徴)結果

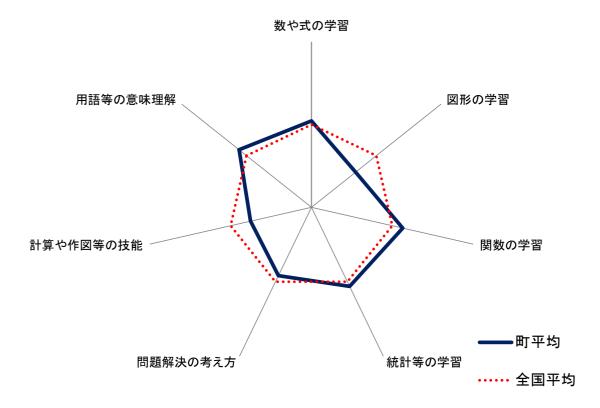
鬼北町

○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差) ※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

#### 【国語】



### 【数学】

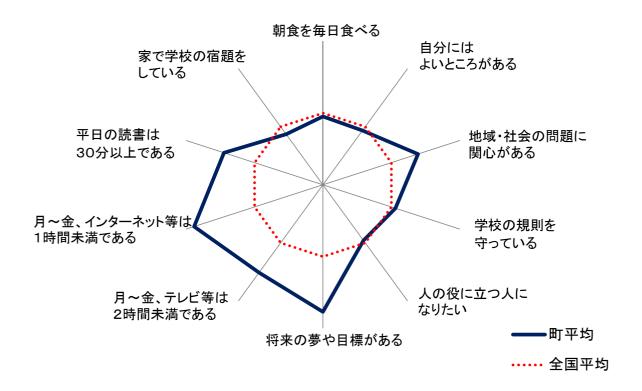




## H29年度 全国学力・学習状況調査 (学習や生活の状況) 結果

鬼北町

○ 生徒質問紙調査(全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



#### 〇 分析

国語は、全ての項目で全国平均とほぼ同じである。数学は、全国平均とほぼ同じか下回っており、特に「図形の学習」、「計算や作図等の技能」の各項目に課題が見られる。図形の性質を見いだしたり作図の根拠となる図形の性質を考えたりする学習や、計算の意味や計算の仕方を理解させる学習の充実を図ることが大切である。

生徒質問紙調査は、取り上げている全ての項目で肯定的な回答が、全国平均とほぼ同じか上回っている。特に「平日のインターネット等の利用時間」、「将来の夢や目標がある」、「平日の読書時間」の各項目がきわめて良好である。今後は、子どもたちがもっている将来の夢や目標を、自己肯定感につなげられるような指導を継続していくことが望まれる。